

中国語スピーチコンテスト南京大学杯を開催

中国語スピーチコンテスト南京大学杯が、12月4日(日)、文系総合館カンファレンスホールにおいて開催されました。中・上級コースの部には4名、初級コースの部には21名の学生が参加しました。南京大学海外教育学院から教員4名、江蘇省にある江蘇国際文化交流センターから2名が来学し、スピーチコンテストに出席しました。会場に



あいさつをする中東総長補佐

は、教養教育院中国語科の教員、参加学生を指導した中国人留学生などが大勢参加し、コンテストを見守りました。

中・上級コースの部では、7分間の自作のスピーチと1分間の質疑応答で競い合いました。どの学生も堂々としたスピーチを行い、時にはユニークな内容で会場を沸かせていました。初級コースの部は、事前に選択した課題文を暗唱し、スピーチを行いました。

南京大学、本学あわせて4名の審査員による採点により、一等賞4名、二等賞12名が選ばれ、受賞者には、江蘇省への旅行や南京大学への短期留学などの副賞が贈られました。また全員に南京大学のTシャツが贈られました。

南京大学の程愛民教授からは、多くの意欲的な学生が本コンテストに参加したことへの賞賛、中国語能力向上のための学習方法のヒント、将来、是非江蘇省、南京大学を訪れ更なる中国への関心を高めて欲しい旨の講評がありました。参加した学生のなかには、学習歴半年の1年生もおり、中国語への関心や学習意欲が感じられました。本コンテストは今回で4回目となりますが、中国語学習をとおした学生、教員間の交流の機会となっており、今後も継続して開催する予定です。

HeForShe グローバル・アイデアソンを開催

HeForShe グローバル・アイデアソンが、12月6日(火)、理学南館1F セミナールームにおいて開催されました。

UN Women による HeForShe を推進する世界の10大学は、共通コミットメントとして「安全なキャンパスの構築」を掲げています。「女性に対する暴力撤廃の国際デー(11月25日)」に合わせて、HeForShe 推進の世界の大学か



性暴力撲滅のための解決策の提示

ら本学を含めた8大学が参加し、キャンパスから性暴力を撲滅するためのアイデアソンを、各大学においてそれぞれ開催しました。アイデアソンとは、アイデアとマラソンを組み合わせた造語で、問題解決のためのアイデアを生み出すために行われるイベントのことです。参加した8大学は、アイデアソンの開催の様子や解決策を、twitterの#GlobalIdeathon を通じてグローバルに発信しています。

本イベントは学生主体で行われ、大学院国際開発研究科大学院生のデレス・マカロムさん、ジェニファー・スチュワートさん、エリザベス・モニズさん及びG30学部のクムダラー・アウンさんが企画運営を担当しました。この4名以外に、当日は20名の学生が参加しました。学生は小グループに分かれてキャンパスでの性暴力撲滅のために何ができるかについて議論を行った後、それぞれのグループでの解決策を発表し合い、どの解決策を採用するか議論を行いました。白熱した議論を経て、それぞれの解決策をまとめて採用することで意見がまとまりました。参加学生による解決策の提示ビデオは、本学 HeForShe twitter に掲載しています。